



Chikusei Youth
 学生 × 筑西市
 planning meeting

ちくせい若者まちづくり会議

筑西に集う若者 熱い想いでチャレンジ

6月19日、アルテリオで3期生となる新規メンバーの登録証交付式と第1回会議が行われ、新生ちくせい若者まちづくり会議の活動がスタートしました。今年度は新規17人、継続20人の合計37人で活動していきます。
 【問】地方創生課(本庁4階) ☎22-0500

メンバー紹介

参加理由や今年の抱負をインタビュー

今年は昨年よりも大きいことに挑戦していきたいです。



継続

こぐち まこ
 小口 眞子さん
 津田塾大学4年・筑西市出身

ごじゃの場プロジェクトで、高校生の居場所作りに取り組みたいです。



新規

みむら たくみ
 三村 拓末さん
 茨城大学3年・桜川市出身

ずっと、地元で地域に関わる活動に参加したいと思っていました。



新規

おおしま ゆうか
 大島 悠華さん
 白鷺大学2年・筑西市出身

これまでの軌跡

同会議は、学生目線で地域の魅力を発見・発信するとともに地域づくりを考える取組みです。学生の自己研鑽の場の提供と郷土愛を育み、将来的なU・Iターンの促進を目指しています。

昨年度は4グループに分かれ、地域産品を使った商品開発や、まち歩きを通じた郷土愛醸成のプロジェクトを実行するなど、精力的に活動しました。

※各グループの活動内容の詳細は、ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



第1回会議

継続メンバーから新規メンバーへ、各グループ活動のプレゼンテーションが行われました。新メンバーは、自分が参加する活動を決めるため、活動の魅力をメモしながら話に集中していました。

午後は、市の魅力を発見するフィールドワークに出発し、板谷波山生誕150年記念展覧会を鑑賞しました。学生たちはガイドの説明を熱心に聞きながら、地元の偉人板谷波山の作品の魅力や人となりについて学びました。

活動記録

